

我が憲法に「信教の自由」、「言語の自由」の明規してある以上は、斯る事を憂ふるは、甚だ愚な事であるかと考へるものである。

私の憂ゆる所は、不見識の徒が、不徹底の觀察を爲し、世界の形勢を過りて日本人に傳へ、之れを以て國民を動かさんと努むる事である、明日からでも、世は労働者の天下となるかの如くに傳へたりし不見識なる徒輩や、大戦後の世界は、絶対に平和の世と

英吉利と埃及問題

(一)

大川 周明

一八七九年英佛兩國は、歐羅巴資本家を保護するの目的を以て、埃及に對する『二重監督』を確立す

るに至つた。英吉利と埃及との政治的關係を研究するに當り、吾等は此年を以て出發點とする。埃及の愛國者は、固より斯くの如き外國の干渉を喜ばなかつた。彼等は埃及が外國實業家によつて其

富を掠奪し去らるゝことを惡んだ。彼等は埃及王の企てた各種の改良事業が、畢竟英佛の資本家に投資の好機を與ふるに過ぎざることを憤つた。而して埃及政府が次第に多數の外人を重用するを見て、彼等の國土が遂には外人の手によつて支配せらるべきことを豫感した。かくして彼等はアーマッド・アラビ・パシヤを首領と仰ぎ、埃及より『外國』を驅逐し、而して『埃及人の埃及』を標語として國民運動を起した。而も此の運動は、英國軍隊によつて物の見事に鎮壓された。

英國は埃及に對して、武力干渉を敢行するに當り、其の唯一の目的が『埃及の王權を恢復する』以外に何もものなきことを、公然世界に聲明した。一八八二年八月十日、グラッドストーンは下院に於て實に下の如く公言して居る。曰く『予は英國が埃及を決定的に占領することを念とするかと質問される人士に對して答辯しても宜しい。世の中の總ての事のうち

なる可しと速断し、兵士も武器も不用也と稱したりし論客の如きは、眞に是れ「御先き暗黒」の徒にして、日本國民の爲めに禍也と考へるのである。我等は世界と共に進化するを要する、進化とは變化に他ならない、道理を離れ、世界と離れての變化は退化である、我等は好く世界の大勢を知らねばならない、而し愚なる説を吐く人の邪論を排斥し、眞理に向つての研究を進めねばならない。

で、吾等の爲すを欲せざる一事は疑ひもなく其事である。埃及占領の如きは、絶対に英國政府の一切の原則に戻り、歐羅巴に對して吾等が與へたる保證に背き、且歐羅巴其者の精神に反くものである」と。然るに叛亂鎮定の後、英國は其の軍隊を埃及より撤退させやうとしなかつた。而してグラッドストーンは其理由を説明して『埃及王の權力を強固なる基礎の上に置き、且埃及國民全階級の將來の幸福に對する設備をなすため』であると言つた。翌一八八三年一月三日、グラッドストーン内閣の外相グレンギルは、埃及に於ける英國軍隊駐屯に關し、列國に對して下の如き通牒を發した。曰く『英國政府は埃及の國情、及び埃及王の權力維持に對する適當なる方法の組織が、軍隊の撤退を許すに至らば直ちに撤兵せんことを期す』と。而して此年八月九日、グラッドストーンは更に下院に於て、例の如く美辭麗句を羅列しつゝ、政府は徹頭徹尾埃及の永久的占領又は併合

「道」第159号(1921.7)

に反對なることを力説して曰く「吾人は之に似たる、又は之に近き一切のことに反對する。吾人は英吉利の利益の爲に之に反對する。吾人は英吉利が最も嚴肅なる方法を以て、而も最も危急なる事情の下に、世界に對して與へたる特殊にして嚴肅なる誓言の爲に之に反對する。この誓言は英吉利が非常の難局に處するに當りて、能く世界の信任を得たる所以であつた」と。

この「嚴肅なる」宣言以後三十年間、埃及人は英國政府から常に之と大同小異の保證を與へられて来た。ダッファリン卿、サー・チャールズ・デルク、ダビー卿、ソールスベリ卿、クロイマー卿、サーエドワード・グレイ、及びサー・エルドン・ゴードン一人として英國が埃及に永く止まるの意思なきを宣言せざるは無く、且決して之を保護國にせぬと云ふことを聲明せざるは無い。而も之と同時に英國政府は、埃及が自立の能力なきことを特に力強く主張し

古との條約によつて定められねばならぬ。而して此の組織法は、同時に埃及政府の組織、立法議會の組織をも制定した、のみならず此の「組織的助言と助力」を違算なからしめ、且新政府の安定と能率とを高めるために、行政各部門に「歐人顧問」を置くことをも規定した。而も此等の顧問は嚴格にカイロ駐在英國總領事の監督の下に立ち、且之に對して責任を負はねばならぬと定められた。

此の重任を果たすために一八八三年最初の英國總領事としてカイロに赴任したのが、名高きクロイマー卿である。卿が埃及に於ける事蹟は、『阿弗利加の新地圖』の著者ギボンズが、下の如く述べて居る――

「英國が埃及に入りてより二十年の後、クロイマー卿は能く下の如く書くことを得るに至つた。曰く奴隸制度は亡び、強制労働は廢せられ、笞刑は用ゐられず、軍隊は組織整頓して有力となり 監獄が新設

た。埃及は先づ自治の訓練を経ねばならぬ、然る後に非ざれば獨立の祝福を享有することが困難であるとは、英國の常套文句であつた。かくして英國は「確實なる基礎の上に正義と自由と公安との主義が樹立されるまで」親切なる教師として埃及に止まるのであると稱した。

二

上述の名義によつて、一八八二年九月英吉利政府は、埃及改革の具體案を立てるためにダッファリン卿を埃及に派遣した。而して翌一八八三年二月に提出したダッファリン卿の報告が、埃及改革の「組織法」の基礎となつた。之によつて理論上埃及は依然として埃及王の統治する土耳其帝國の一自治州となり、土耳其皇帝の主權を認め、且毎年朝貢すること舊に變らぬものとなつた。土耳其國旗は依然としてカイロに掲げらるべく、埃及と外國との關係は土耳其

されて歐羅巴に於けると同一主義によつて囚人を取扱ひ、病人の爲には立派な病院が出来、狂人も最早畜生同様の取扱を受けずに済むし、教育機關も非常に整つた。」

然るに埃及人は、此の奇蹟の如き改善に拘らず、毫も英吉利を恩とせぬ。管に恩とせざるのみならず、埃及の心ある者は、心の底から英吉利を憎み始めた。かくして所謂國民運動が起り始めた。

クロイマー卿の後繼者サー・エルドン、ゴーストは、國民主義者の日に昂まり行く不満を慰撫する爲に、英國の目的は埃及人を支配するに存せず、唯如何にして自ら治むべきかを教ふるに在りと訓示した。而も埃及人が眞の責任と眞の權能とを行使すべき一切の機會を拒まれて居る限り、是くの如き訓示に何の効果もある筈ない。クロイマー卿時代に、埃及に於ける自治の門は、完全に鎖ざられたのだ。即ち卿の治下に於て、埃及には二個の統治機關が出来

上つた。一は埃及王及び其の諮詢機關であり、他は總領事、各省の英人顧問、及び總領事が相談相手に選べる英國官吏の一團である。後者は固より何等の組織なき非公式の團體であるが、唯だ英國外務省に對して責任を負ふのみで、事實埃及の主權を握つて居る。一切の重要な統治上の問題は、此の團體によつて決定せられ、埃及官吏は毫も關與する所ない。その決議は、名目は建議として内閣に提出されるのだけれど、實際は必ず實行させずに置かぬのである。これでは何年経つても埃及人は『自ら治める』ことを修得出來そうにない。

但し地方政務に關する英國の監督は、一九〇八年の地方會議改革案の實施によつて、稍寛になつた。されど國民主義者は、其位のことでは満足しない。彼等は飽迄も完全なる自治を獲得すべく決心した。彼等は英國に向つて撤退の時期を聲明すべきことを求めた。埃及王の下に行政上の獨立を求め、教育の改革

を求めた。かくて一九〇九年十一月十四日、即ち英吉利の埃及占領第二十七年記念日に、國民主義者は、下の如き電報を時の首相アスキスに宛て、打つた。
『今日此處に會合せる六千の埃及人は、滿場一致を以て英國占領に對する埃及人民の熱烈なる抗議を閣下に傳へ、且女王陛下の政府がなせる嚴肅なる誓言に信頼して即日英國の埃及より撤退せんことを要望す。加ふるに吾人の好誼を得ることは、吾人の同情と援助とを失ふよりも、英國の名譽の爲に望ましかる可し。』

然るに此頃より國民主義者の間に、實行運動方法に關して激しき異論を生じ、穩健派は暴力に訴ふることに反對し、急進派は如何なる手段をも擇ぶべき時でないと言主張した。一九一〇年二月二十日の埃及首相ブートロス・パシヤ暗殺は言ふまでも無く後者の行へる所である。此の分離の結果として、一九一〇年歐羅巴に於て二つの埃及會議が、一はジエネヴ

と、他はブラッセルに於て開かれた。兩者とも熱心に英國の埃及撤退を要求した。之に對して時の外相グレーは、一九一〇年七月二十一日ギルドホールでの演説に於て、埃及では『理論よりも實際』を重んぜねばならぬと稱して、英國は近々埃及より撤退する意志は毫末も無いと言ふことを、明らかに言明

した。これは明白に度々の從來の聲明と矛盾するものであるが、グレーは翌年七月二十七日下院に於て同様の言明を繰返した。國民主義者は、之を以て彼等の要求に對する答辯と解釋し、且彼等に對する挑戦として受取つた。而して此時以後埃及の形勢は次第に險惡に赴いて行つた。

畏敬と感謝

道會員 末吉清三郎

私は、私の過去四十六年間の生活に於て、親しく私自身に味はせられた経験と、見聞とによつて、『神は嚴にして愛なり』と云ふ一大事實を信せざるを余儀なくせられたのである、其経験と見聞とは、どんなものである……かは、私としては最早茲に列擧するの必要は微塵認めぬ、唯だ之を毫も疑ふべ

からざる事實として、不磨の眞理として、絶対に之を信じ、之を服膺するのみなのである。
私の此の信仰は、其出發點を『神の攝理』に與へられたのである『疎にして違わざる天綱、其一點一劃を錯らざる天則』私は親しく之を身に味ひ、親しく之を見聞した、而して其の爲され方の、徹頭徹尾

畏敬と感謝